

# 子宮頸がん検診を受けられる方へ

当院では子宮頸がん検診の方を対象とした臨床研究「子宮頸がん検診におけるHPV検査の有用性に関するJCHO内多施設共同研究」を行っています。  
この研究は子宮頸がん検診を受けられる方を対象として、子宮頸がん検診にHPV検査を併用する有効性について調べていくために、以下のような項目について、5年間(2022年3月まで予定)の観察を実施する研究です。

## 研究での観察項目の内容について

子宮頸がん検診を受けられる患者さまの問診票等を用いて以下の情報について確認させていただきます

- 生年月日 ●月経歴 ●妊娠歴 ●出産歴 ●喫煙歴、●性交渉の有無 ●経口避妊薬使用の有無
- 子宮頸がん予防ワクチン(2価ワクチン、4価ワクチン)を接種したことがあるか(その年齢)
- 子宮頸がん検診を受けたことがあるか(いつ受けたか) ●子宮頸部の治療(レーザー蒸散・円錐切除術)を受けたことがあるか ●これまでにかかった性感染症があるか
- ステロイドを使った治療を行ったことがあるか
- 子宮頸がん検診の結果(細胞診の結果とHPV検査の結果)
- 細胞診およびHPV検査で異常が見られた場合に行う精密検査の結果(コルポ診の結果、組織診の結果)

## 個人情報取り扱いについて

検診に関わる情報は、個人が分からないように診察券番号とは違う番号を付けて管理します。そのため公開された情報からは、個人が誰なのか知ることはできないように扱います。  
なお、通常の検診・診療の範囲内で得られた情報の解析を行う研究のため、ご協力いただいた場合の患者さまへの通常の診療を超える利益、不利益はとくにありません。  
またこの研究で得られた結果は、学会発表や医学雑誌などで公表されることがありますが、その場合もあなたのお名前や個人的な情報は一切わからないように配慮いたします。

## 研究についての実施承認と利益相反

この研究の実施にあたっては、国立病院機構臨床研究中央倫理審査委員会の承認を得たうえで、当院 院長の許可も受けています。  
本研究における公正さに影響を及ぼす利益相反(利害関係)はありません。

## お断りのお申し出について

また本研究の対象となる方で診療情報等の研究への利用を希望されない方は、下記の連絡先にご連絡ください。研究へ協力をされない場合でも、通常の子宮頸がん検診を受診される上で不利益となることは一切ありません。  
皆さまの貴重な子宮頸がん検診に関わる診療情報等を使用させていただくことに、ご理解とご協力をお願いいたします。

## お問い合わせ・ご相談窓口

研究に関するお問い合わせ先  
JCHO熊本総合病院  
研究責任者 婦人科 岡村 佳則  
電話番号 ;0965-32-7111(平日8:30~17:00)